

## 尼崎製鉄・神戸製鋼所尼崎工場関係資料概要

1:文書群番号	101018
2:文書群名	尼崎製鉄・神戸製鋼所尼崎工場関係資料
3:出所	佐藤益弘氏
4:家業・役職等	元尼崎製鉄・神戸製鋼所技術者
5:地名	武庫郡大庄村／尼崎市
6:行政区分	大庄村／尼崎市
7:歴史	尼崎製鉄は昭和30年代、当時としては画期的な高強度異形鉄筋（デーコン）を開発し、佐藤益弘氏も技術者として関わった。同社は40年に神戸製鋼所に合併し、神戸製鋼所尼崎製鉄所に改称するも、62年加古川工場への生産集約のため閉鎖となった。
8:伝来	平成13年、佐藤益弘氏が史料館へ寄贈された。
9:史料入手先	佐藤益弘氏
10:点数	82点（目録件数81件）
11:年代	昭和32（1957）～平成11（1999）
12:構造と内容	佐藤益弘氏が現職時代に収集した資料。尼崎製鉄社内報『火雲』（主に昭和30～40年代の発行）や技術関連資料（『品質管理テキスト』『尼崎製鉄技報』など）、会社概要・製品カタログ、昭和37～40年の尼崎製鉄関係新聞記事、製品「デーコン」（高強度異形鉄筋）サンプル。
13:関連史料	尼崎製鋼所・尼崎製鉄・神戸製鋼所尼崎工場関係資料
14:閲覧条件	原本
15:作成者	松迫寿代